

1 事業概要

事業名	都市計画道路環状一号線 <sup>カンジョウイチゴウセン</sup> 街路整備事業
事業場所	防府市牟礼柳 <sup>ホウフシムレヤナギ</sup> ～沖今宿二丁目 <sup>オキイマジユクニチョウメ</sup> 地内
事業主体	山口県
事業期間	平成 8 年度 ～ 平成 30 年度 (西暦 1996 年度 ～ 西暦 2018 年度)
総事業費	6,715 百万円
事業目的	都市計画道路環状一号線は、国道2号を起点に防府市街地南側を経て、県道防府停車場線に至る都市の外郭を形成する環状道路であり、重要港湾三田尻中関港や臨海工業団地等へのアクセス道路として、物流ネットワークの一部を担う重要な路線である。また、一部の区間は、山口県地域防災計画に基づく第一次緊急輸送道路や重要物流道路等に指定されており、防災上も重要な路線である。 当該事業区間は、歩道が無い狭小な市道があるのみで、通過交通が周辺の住宅地に流入し、車両と歩行者が輻輳する等、歩行者や自転車利用者が危険にさらされている。 このため、当該区間の道路(バイパス)整備を行うことにより、都市内交通の円滑化や安全で快適な歩行空間の確保するとともに、国道2号等との物流ネットワークの結節による防災機能等の強化を図ることとし、施行したものである。
事業内容	○事業延長 L=930m ○道路幅員 W=31.5m～37.0m (車道3.25m×4=13.0m、自転車歩行者道4.0m×2=8.0m、副道5.0m×2=10.0m) ○道路区分 第4種第1級

2 事後評価の視点

(1) 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化	
【費用対効果分析】	
区 分	事業採択時・計画変更時・再評価時
評価基準年	H 25 年度
事業費	7,500 百万円
事業期間	H8年度 ～ H28年度
費用便益比	B/C = 1.5
【要因変化の分析】	
○事業費は、約8億円の減(90%)となった。 ○事業期間は、2年の延伸となった。 ○費用便益比は、再評価時と比較し同程度である。	
(2) 事業の効果の発現状況	
【事業の効果の発現状況】	
(1) 幅員狭小や線形不良の箇所を回避することにより、国道2号と重要港湾三田尻中関港との間の移動時間が約1分短縮するとともに、住宅地を通過していた車両が当該路線に転換し、周辺道路における安全な交通に寄与している。	
(2) 自転車歩行者道の整備により、自動車と歩行者及び自転車との通行空間が分離され、牟礼小学校等へ通学する児童をはじめとする歩行者等の安心・安全な道路交通環境が確保された。	
【事業の効果の発現状況に対する評価】	
(1) 国道2号及び重要港湾三田尻中関港へのアクセス性向上及び大型車等の交通転換により、迅速かつ円滑な物流に寄与するとともに、沿道の生活環境の改善や地域住民の利便性の向上に寄与している。	
(2) 災害時等における救急活動や緊急物資輸送の円滑化が図られ、防災機能の強化や地域住民の安心・安全の確保に寄与している。	

### (3) 事業実施による環境の変化

#### 【変化の状況】

- ① 自然環境への影響
  - 市街地における整備であり、自然環境への影響は少ない。
  
- ② 生活・住環境等への影響
  - 住宅地を通過していた車両が当該路線に転換し、周辺道路の交通量が減少することにより、交通の安全性が向上した。
  - 自転車歩行者道及び植樹帯の整備により、安心して安全な歩行空間が確保され、沿道生活環境の改善が図られた。
  
- ③ 環境保全対策の効果の発現状況（措置を講じた場合）
  - 排水性舗装の施工により、騒音の低減を図った。

### (4) 社会経済情勢の変化

#### 【変化の状況】

- ① 社会経済状況及び事業環境等の変化
  - 中間部に位置する中関地区に産業団地「防府第二テクノタウン」が開発され、さらなる産業の活性化が期待される。また、三田尻地区において、海上物流拠点である重要港湾三田尻中関港の隣接地に防災広場が整備される等、防災機能の強化が図られている。
  
- ② 関連計画・関連事業の状況の変化
  - 当該事業区間から国道2号に接続する区間の道路改築事業（県道防府環状線）に平成26年度から着手しており、また、防府天満宮等の主要観光地へのアクセス道を兼ねる都市計画道路松崎牟礼線の一部区間が令和2年度に完成、その先線を令和3年度に新規着手しており、道路ネットワークの結節により、更なる交通の円滑化や防災機能の強化が図られる。
  - 増加するコンテナ貨物に対応し物流機能の効率化を図るため、三田尻中関港の中関地区において、物を取り扱うガントリークレーンの2号機が平成29年度に整備された。また、コンテナターミナルの拡張事業も実施中である。

### (5) 今後の事後評価の必要性

無し

### (6) 改善措置の必要性

無し

### (7) 同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性

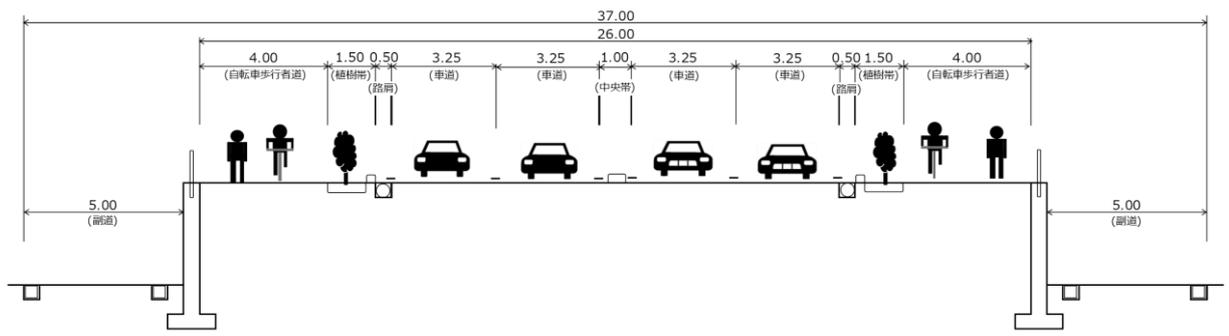
無し

# 都市計画道路環状一号線 街路整備事業

## 位置図



## 標準断面図



## 写真



整備前の状況



整備後の状況